

XTC-300 Action Camera

取扱説明書



もくじ

| XTC-300 Action Cameraの特徴・・・・ 2 | 録画した映像を再生する・・・・・・11 |
|--------------------------------|--------------------------|
| 安全にお使いいただくために・・・・・・2 | マイクロSDカードのフォーマット ・・・ 12 |
| 各部の名称・・・・・・ 4 | リセットする12 |
| カメラを使う・・・・・・6 | 電池パックのリサイクルについて・・・・・ 12 |
| カメラを装着する・・・・・・ 8 | こんなときは?・・・・・・13 |
| 防水ケースの使い方・・・・・・10 | 保証について (保証書) ・・・・・・・・ 16 |
| | |

XCT-300アクションカメラをご購入いただき誠にありがとうございます。 この取扱説明書は保証書も兼ねております。保証に必要な項目が記入されている ことをご確認のうえ、大切に保管してください。

故障かな?と思ったら、13ページの「こんなときは?」に該当する症状がないかご確認ください。

それでも正常に動作しないときは、販売店にご相談ください。

XTC-300 Action Camera の特徴

本機はワンスイッチで簡単に操作でき、170°の広角レンズ、3つの録画モードを使用して録画できます。

また、リチウムイオンバッテリーを内蔵しているため、3時間まで使用可能です。 撮影したものはPCに接続して簡単に取り込め、取り込んだビデオファイルは友 人と共有することができます。

安全にお使いいただくために

安全かつ効果的な取り扱いが行えるように、次の見出しを使用しています。 見出しの意味を十分にご理解の上、正しくお使いください。

♪ 警告

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負う可能性が 想定される内容。

注意

取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容。

●シンボルマークの意味



このマークは禁止の行為である ことをあらわします。



このマークは指示を守ることを あらわします。

⚠ 警告



本製品を道路上で使用する場合は、各地方自治体の条例、各都道府県 の道路交通法に従ってください。



バイクや自転車などの運転中に操作しないでください。 必ず安全な場所に停車させ、周囲の安全を確認してから行ってください。



視界を遮ったり、運転の妨げになったりするような場所には取り付け ないでください。

事故やケガの原因になります。



本製品を分解・改造しないでください。感電や火災、やけどの原因になります。

⚠ 警告



本製品の内部に金属物、水などの液体、燃えやすい物質、薬品などを 入れないでください。

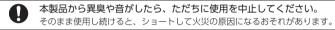
回路がショートして火災の原因になります。



バッテリーパックから漏れた液体が目や肌に付着した場合は、清潔な水で洗い流してください。

洗い流したあとは眼科や皮膚科など医師の診断を受けてください。 また本製品内に漏れた液体が残っていることがあるので、お買い上げの販売 店にご相談ください。

⚠ 注意





高温多湿になる場所での充電、放置は避けてください。 発熱、破裂、発火、感電、本体の変形、故障の原因となるおそれがあります。



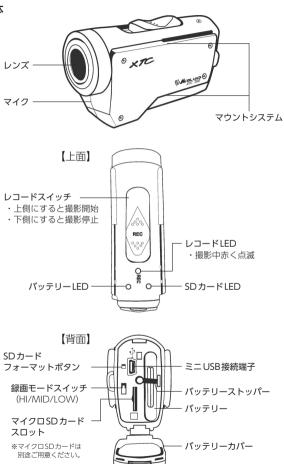
水がかかる場所で使用/保管しないでください。 対障、火災、感電の原因となります。



本製品を廃棄する場合は、各自治体の条例に従ってください。 内容については各自治体にお問い合わせください。

各部の名称

■本体



■付属品

- ・リチウムイオンバッテリー
- ・充電器(ACアダプター)
- ・充電器(シガーライター)

- ・USBケーブル
- ・マイクロSDカードリーダー
- ・落下防止ストラップ



・ヘルメットストラップ マウンター(白転車用)



・ハンドルマウンター



・スキーマスクマウンター



・ヘルメットマウンター (シール3枚付き)



・サイドマウンター



防水ケース (10ページ参照)

【付属品の使用例】





カヌー







サーフィン マウンテンバイク

●仕様(XTC-300 Features and Controls)

| 録画モード | Hi | Mid | Low | |
|----------|-------------|------------|------------|--|
| フレームレート | 30fps | 60fps | 60fps | |
| 視野角 | 127° | 140° | 140° | |
| アスペクト比 | 16:9 | 16:9 | 16:9 | |
| 撮影解像度 | 1920 × 1080 | 1280×720 | 848 × 480 | |
| 記録フォーマット | H.264(MP4) | H.264(MP4) | H.264(MP4) | |

マイクロSDカード

録画する前に

■バッテリーをセットする

- **1.** 本体後ろのバッテリーカバーラッチを 押し下げ、バッテリーカバーを開けます。
- 挿入方向を確認してバッテリーを挿入し、 バッテリーストッパーを使って固定します。
- 3. バッテリーカバーを閉めます。

■マイクロSDカードをセットする

- 1. 本体後ろのバッテリーカバーラッチを押し下げ、バッテリーカバーを開けます。
- 2. 挿入方向を確認して、SDカードスロットにマイクロSDカードをセットします。
- 3. バッテリーカバーを閉めます。

注意

- 使用できるマイクロSDカードのメモリー容量は32Gまでです。
- マイクロSDカードは、CLASS 4のものを使用してください。

■バッテリーを充電する

- 本体後ろのバッテリーカバーラッチを押し下げ、付属のUSBケーブルをつなぎます。
- 充電器、シガーライター充電器、またはパソコンに接続し、充電します。 バッテリーLEDが点滅し、充電を開始します。

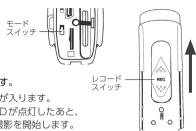
●バッテリーの残量表示

| バッテリーLEDの表示 | 意味 | | | |
|-------------|----------------------|--|--|--|
| 緑点灯 | フル状態 | | | |
| オレンジ点灯 | バッテリーの残量が約半分の状態 | | | |
| 赤点灯 | バッテリーを充電する必要がある状態 | | | |
| 赤点滅 と ビープ音 | 即座にバッテリーを充電する必要がある状態 | | | |
| 消灯 | バッテリーの残量が無い状態 | | | |
| 緑点滅 | 充電中 | | | |

注意:バッテリーLEDが赤で点滅した場合、即座に充電してください。 また、撮影中だった場合、カメラが自動的に録画を中止します。

録画する

1. 撮影解像度に合わせて、 バッテリーカバー内の モードスイッチを選択します。



2. レコードスイッチを上に上げます。

ピッと音がして、カメラに電源が入ります。 バッテリーLEDとSDカードLEDが点灯したあと、 数秒後にREC LEDが点灯し、撮影を開始します。

●録画時間の目安

| メモリーサイズ | 録画モードHi | 録画モードMid | 録画モード Low | | |
|-----------|---------|----------|-----------|--|--|
| 512MB | 約7.5分 | 約6.5分 | 約10分 | | |
| 1GB 約15分 | | 約13分 | 約20分 | | |
| 2G | 約30分 | 約26分 | 約40分 | | |
| 4G | 約60分 | 約52分 | 約80分 | | |
| 8G 約120分 | | 約104分 | 約160分 | | |
| 16G | 約240分 | 約208分 | 約360分 | | |
| 32G 約480分 | | 約416分 | 約720分 | | |

注意:録画内容のファイルサイズが2Gを超える場合、分割してファイルに記録されます。

●録画残量表示

| SDカードLEDの表示 | 意味 |
|-------------|--------------------------------------|
| 緑点灯 | 75%以上録画できます。 |
| オレンジ点灯 | 34%~75%録画できます。 |
| 赤点灯 | 34%未満録画できます。 または、SDカードが挿入されていません。 |
| 赤点滅 | SDカードを読み取ることが出来ません |
| 緑の点滅 | SDカードが再フォーマット完了 |

録画を止める

1. レコードスイッチを下げます。

ピピピッピッと音がして数秒後に録画が止まり、 バッテリーLEDとSDカードLEDが消灯します。

※再び撮影を開始する場合は、約1秒程度おいて撮影を開始してください。

カメラを装着する

注意

● カメラを装着するときは、カメラが地面または地上を向かないように注意して取り付けてください。

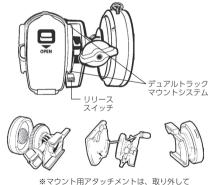
デュアルトラックシステムを使用する場合

カメラ本体側面にある2つの溝でマウンターを固定します。

※デュアルトラックシステムはヘルメットマウンター、またはゴーグルマウンター に取り付ける場合に使用します。

●取り付けかた

- 1. カメラ側面の溝にマウンターを合わせます。
- カメラの後方から前方に向かって、カチッと音がするまでマウンターを スライドさせます。



※マウント用アタッチメントは、取り外して 付け替えることができます。

●取り外しかた

1. マウンターのリリーススイッチを押し下げ、カメラを後方にスライドさせます。

スレッドマウンターを使用する場合

カメラ底面のネジ穴を使用して、マウンターを固定します。 ※スレッドマウンターはヘルメットストラップマウンター、またはバイクハンド ルバーマウンターに取り付ける場合に使用します。

■ヘルメットストラップマウンターの場合

- ●取り付けかた
- 本体底面のネジ穴にマウンターのネジを 合わせます。
- 2. 固定ネジを右に回して締めます。
- ●取り外し方
- 1. 固定ネジを左に回して取り外します。



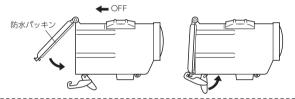
■バイクハンドルバーマウンターの場合

- ●取り付けかた
- **1.** 本体底面のネジ穴にマウンターのネジを 合わせます。
- **2.** マウンターを右に回して取り付け、 固定ネジを締めます。
- ●取り外し方
- 固定ネジをゆるめ、マウンターを左に 回して取り外します。



防水ケースの使い方

- 1. 防水ケースのスライドスイッチが OFF の状態になっていることを確認し、 カメラを入れます。
 - ※防水パッキンにひび割れ、傷などがないことを確認してください。 万が一防水パッキンに異常があった場合は水中で使用しないでください。
 - ※防水パッキンおよび本体側接触面にゴミや水滴が付着していると、防水機能を保つことができません。もし付いていた場合は防水パッキンを傷めないように拭き取ってください。
- 2. ふたを閉じ、レバーでしっかりロックします。

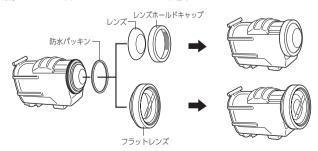


注意

- ご使用になる前に、ケース内に水が入らないか必ずご確認ください。
- 急激な温度変化により、ケース内に湿気が生じた場合は、ケースをあけ乾燥させてからご使用ください。

フラットレンズに交換する場合

1. 既存のレンズを外し、フラットレンズと交換します。



録画した映像を再生する

XTC-300で録画した画像は、パソコンで再生することが出来ます。 ※記録されるビデオファイルのフォーマットは、MP4です。

Windows PCで再生する場合

対応OS: Windows XP SP2, Windows Vista, Windows 7 ※ Windows Media Player 10以降のバージョンでの使用を推奨します。

- 1. 同梱されているUSBケーブルを使用して、PCとカメラを接続します。
- レコードスイッチを上に上げ、カメラの電源をONにします。
 自動的にカメラがリムーバブルストレイジデバイスとして認識されます。
- スタートメニューから"マイコンピューター"または"コンピューター"を 選択します。
- 4. "リムーバブル記憶領域があるデバイス"の中からXTCを選択します。
- 5. DCIMフォルダーを開きます。
- **6.** 100MEDIAフォルダーの中にあるビデオファイルをダブルクリックします。 ファイルの再生が始まります。

Mac で再生する場合

対応OS: Mac OSX 10.4以降

※QuickTime 6.5以降のバージョンでの使用を推奨します。

- 1. 同梱されているUSBケーブルを使用してPCとカメラを接続します。
- レコードスイッチを上に上げ、カメラの電源をONにします。 カメラが自動的に外部ハードデバイスとして認識されます。
- **3.** ディスクトップ上のXTCアイコンをクリックして、 DCIMフォルダーを開きます。
- 4. 100MEDIAフォルダーの中にあるビデオファイルをクリックします。 ファイルの再生が始まります。

マイクロSDカードのフォーマット

カメラを使用してマイクロSDカードをフォーマット(初期化)することができます。 ※カメラにセットされているSDカードの全てのファイルが消えますのでご注意 ください。

- フォーマットボタンを押しながら、レコードスイッチを上側にします。 SDカード LEDが緑色で点滅します。
- フォーマットが終了し、SDカードLEDが点灯したら、 レコードスイッチを下側にします。

注意

- フォーマットする前にバッテリーの残量が十分残っていることを確認してください。
- バッテリーの残量が少ないとフォーマットが正常に完了しない場合があります。 必要に応じ、充電後にフォーマットを行ってください。

リセットする

バッテリーパックを外して再度セットしてください。

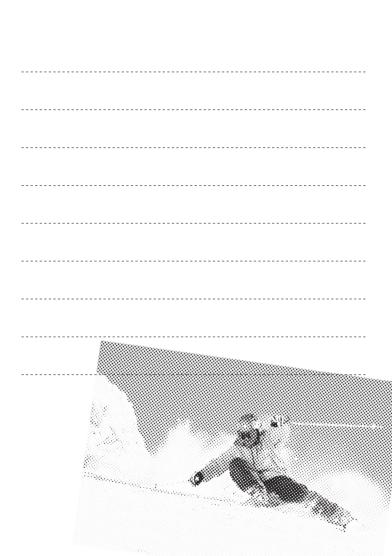
電池パックのリサイクルについて

本機はリチウムイオンバッテリーを装着しております。 リチウムイオンバッテリーまたは本機を廃棄する場合はリチウムイオンバッテリー を取り外してリサイクル協力店へお持ちください。 環境保護と資源の有効活用をはかるため、電池の回収にご協力ください。

こんなときは?

| こんな時は? | ここを確かめてください |
|--------------------------------------|--|
| カメラがONにならない | バッテリーが十分充電されているか確認してください。 |
| | バッテリーが正常にセットされているか確認してください。 |
| 撮影ができない | レコードスイッチが上に確実にあがっていることを確認 してください。もし、レコードLEDが点灯しない場合、 カメラをOFFにして、バッテリーを一度取り外し、再 セットしてください。 |
| | マイクロSDカードのメモリーが十分残っていることを 確認してください。 |
| マイクロSDカードが 読めない | マイクロSDカードが正しくセットされていることを確認してください。 |
| | マイクロSDカードがフォーマットされていない可能性 があります。フォーマットしてください。 |
| ビデオファイルの再生が遅い または、なめらかに再生でき ない | カメラとPCがUSBケーブルで正しく接続されていることを確認してください。 |
| | ビデオファイルを再生する前にPCにビデオファイルを 転送してください。 |
| | Windows Media Player等のビデオ再生ソフトを最新版にしてください。 |
| PCへのビデオファイルの 転送が遅い | USB2.0のポートに接続されていることを確認してください。もし、USB1.0として認識されてしまった場合、USBケーブルを一度抜き、再度接続してください。 |
| | 使用していないUSBデバイスを外してください |
| PCがカメラを認識しない | カメラのレコードスイッチが上に確実にあがっていることを確認してください。 |
| | マイクロSDカードが正しくセットされていることを確認してください。 |
| | マイクロSDカード内のビデオファイルが破損している 可能性があります。再フォーマットを試して見てくださ い。 |
| 過度の風切音 | マイクの穴にテープを貼ってみてください。 |
| | 防水ケースの中に入れてください。 |

| MEMO | | |
|------|------|--|
| | | |
| | | |



保証について

■免責事項

本製品を道路上での使用については、各地方自治体の条例、各都道府県の道路交通法に従ってください。本製品使用時の法的責任はすべて使用者にあり、本製品のメーカー、輸入会社、および販売会社は一切の法的な責任は負いません。

保証対象は製品の本体部分のみとさせていただき、本製品の故障または使用によって生じたお客さまの保存データの消失、破損等について保証するものではありません。

以下のような場合は保証の対象外となります。

※分解、改造したバッテリーを使用した場合。(バッテリーを分解、改造すると、破裂したり液漏れしたりすることがあります。)

※バッテリーの劣化。(バッテリーは消耗品のため)

※火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害・塩害・ガス害(硫化ガスなど) や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷した場合。

■製品保証

製品保証期間は、購入日から1年です。ただし、ご利用される方の責による不具合、故障の場合には製品保証の対象外となる場合があります。本取扱説明書2ページの「安全にお使いいただくために」を必ずご覧ください。

■保証書

| 品名 | XTC-300 | | | | |
|--------|---------|---|---|--------|--|
| お買い上げ日 | | 年 | 月 | \Box | |
| 販売店 | 住所 | | | | |

総代理店:株式会社LINKS

〒604-8025 京都市中京区河原町四条上2丁目下大阪町349-6

TEL: 075-708-2362 FAX: 075-708-2372 http://www.linksofjapan.jp

製造元: Midland Radio Corporation

http://www.midlandradio.com/